

## 岩田屋三越のありたい姿

### 一人ひとりが輝く「カッコいい会社」

業績も処遇も働き方も良く、メンバーがイキイキと働き、キラキラして見える。わたしたちは組合活動を通じて、そんな「カッコいい会社」を目指します。



## ありたい姿に向かって第11期で取り組むこと

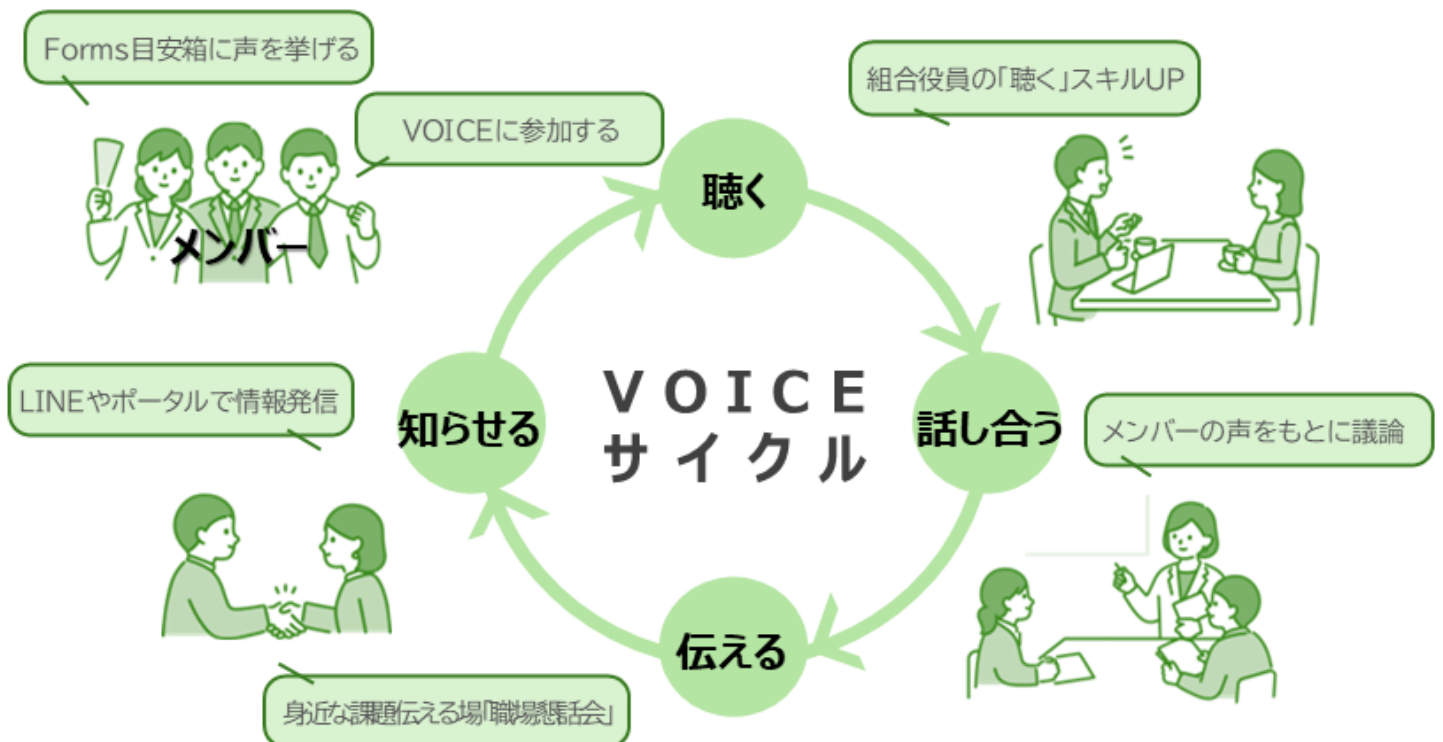
### VOICEサイクルに磨きをかけて すべての活動に現場の声を反映させます

第11期ではこれまで以上にメンバーが組合活動を知りそれぞれに声を挙げ、その声を各委員があらゆる活動に反映させて、メンバー参加型の組合活動を進化させます。

## 第11期の取り組み姿勢

### わたしもつくる。あなたもつくる。みんなで作るが活動の基本。

メンバーは声を挙げます。組合の委員は声を拾い話します。執行委員はさらにその声を会社に届けメンバーにフィードバックします。みんなの声で「カッコいい会社」をつくっていきましょう！



## 岩田屋三越支部 第11期（2024・2025年度）運動方針（案）

### 【取り巻く環境】

- ・ 数年かけて取り組んできた収支構造改革により岩田屋三越の収益性は向上し、昨年度50億円もの営業利益を達成しました。
- ・ 一方で、現在の好調な売上はインバウンドによるところが大きく為替の影響を受けやすいため、この状況に甘んじることなく、より安定的に売上を拡大させていくこと、基盤となる識別顧客の拡大に向けた取り組みが積極的に進められています。
- ・ 2025年以降は、天神エリアの再開発完成による街の活性化や福岡三越の契約更新という節目もある中で、岩田屋三越では新中期経営計画がスタートし、次のステップを目指すことになります。

### 【重点取り組み（具体的な活動）】

現場活動
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 引き続き、兼任役員が主体となって現場活動を推進し、日ごろから声を集め、その声をあらゆる活動に反映させます。</li> <li>・ メンバーがいつでも・どこでも声を挙げられるように「Forms目安箱」を周知し、より多くの声が吸い上げられている状態を目指します。</li> <li>・ 岩田屋三越でともに働くグループ仲間として、支部を超えたメンバーも活動に巻き込み、支部活動の幅を広げます。</li> </ul>
労働福祉活動
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昨年策定した労働福祉ビジョン(※)をもとに、労働条件の向上に向けた労使協議を行います。(※)…2028年までに目指す労働条件の方向性</li> <li>・ エルダースタッフの役割と処遇の整理、フェロー社員およびメイト社員人事賃金制度改定を行います。</li> <li>・ キャリアの選択肢拡大や柔軟な働き方の拡大について労使協議を進めます。</li> </ul>
経営対策活動
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次期中期経営計画の進捗やメンバーへの浸透度を確認しながら、経営とメンバーの相互理解が進むようパイプ役を徹底します。</li> <li>・ 職場懇話会を開催し、各職場の身近な課題解決に向けて所属長と対話の機会を持ちます。</li> </ul>
役員人財育成
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新任役員を対象に社内制度や組合活動についての勉強会を実施します。</li> <li>・ 他支部のキャリアコンサルタントを招いた勉強会を実施するなどして、執行部全体のVOICEサイクルを回す力の向上を図ります。</li> <li>・ 他労組との情報交換の場に兼任役員を積極的に派遣し役員一人ひとりの知見を広げ支部活動に活かします。</li> </ul>
組合員教育活動
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ マネーセミナーや第10期にスタートした「○○さんとしゃべろうの会」などは、これまでの内容をブラッシュアップします。</li> <li>・ 今のようなことに関心が高いかをヒアリングし、メンバーニーズを反映した新たな教育企画を実施します。</li> </ul>
レクリエーション活動
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 顔の見える仲間づくりのために、年次や所属などの垣根を超えたコミュニケーションのきっかけとなるようなイベントを開催します。</li> <li>・ 職場親睦会補助の利用促進を図り、社内のメンバー同士の交流を活性化します。</li> </ul>
広報活動
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎年発行している支部機関誌「GANZOU」は社内の人を知るきっかけとして、人にフォーカスした内容を充実させます。</li> <li>・ 組合公式LINEや社内のデジタルツールを活用して、組合情報が広くメンバーに周知されている状態を目指します。</li> </ul>

### 【第11期前半年度（2024年度）支部活動費予算について】

予 算	前期実績	前期比
3,800,000円	3,094,292円	122.8%
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ テーマ別VOICEやセミナーの回数を増やします。(現場活動前期比305%、組合員教育前期比235%)</li> <li>・ 職場委員会は開催頻度よりも各委員会の議論の深化を重視し、隔月開催とします。(会議費前期比76%)</li> </ul>		